

柘植文雄 いづみ 小説家。大正十一年東京生れ（一九〇一）。日本大学文

学部豫科中退。應召、昭和二十一年復員、二十六年東京拘置所看守、

二十七年病氣退職。

著書『石の叫び』（昭和四十年九月）毎日新聞社（等）。



石の叫び

柘植文雄

石の叫び

柘植文雄

第三回「吉川英治賞」受賞作

死刑執行の勤務を命ぜられた若い看守の人間的な悲しみを描く新人の異色作

毎日新聞社 ¥380

吉川英治賞